情報セキュリティとセキュリティ事故の現状

【参考資料】 個人情報の不適切な取り扱いに係る処分について(1)



情報セキュリティとセキュリティ事故の現状

岡山県内の情報漏えい事故

岡山県総合教育センター

事故件数 20件 **2010-2020.10 現在

保育園 10% 小学村 大学 35% 20% 校種別 高等学校 15% 20%



引用: https://school-security.jp/ 学校情報セキュリティお役立ちWeb

情報セキュリティ対策 〜組織的な対策〜

情報が漏えいすると・・・

加害者

悪意を 持った人







加害者





被害者

被害者

情報セキュリティとセキュリティ事故の現状

情報漏えいを防ぐ Confidentiality 77艾密性 情報 セキュリティ Availability 3 要素 口用性

情報を正確に保つ 必要な時に使える

情報セキュリティとセキュリティ事故の現状

岡山県内では

ISMSの考え方

Integrity

- ■岡山県の小学校の校長が、児童などの個人情報を含むUSB メモリ3本を紛失。
- ■USBメモリには、児童の名簿や、オープンスクールや宿泊 体験参加者の名簿、PTA役員の名簿が保存されており、氏 名や住所、電話番号などの個人情報が含まれていた。
- ■同校の校長が在宅ワークをするため、USBメモリを持ち 帰ったが、2日後になくなっていることに気づいた。



情報セキュリティ対策 〜組織的な対策〜

情報漏えいが起きてしまったら

- 教育委員会に報告する。
- 危機管理委員会を招集する。
- 説明会(保護者・児童生徒)を開く。
- マスコミ対応を行う。

一度失った信用は…

~組織的な対策~ 情報セキュリティ対策

組織的な対策① ~ルールづくり~

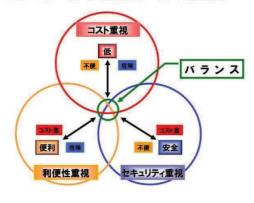
- すべての情報を持ち出し禁止!
- USBメモリは一切使わない!
- 電子メールも使わない!
- パスワードは毎月変更!

みんなが 守れる ルールづくりを!



「コスト・セキュリティ・利便性」バランスの概念

組織的な対策① ルづくり



情報セキュリティ対策 〜組織的な対策〜



情報セキュリティ対策 〜組織的な対策〜 12

組織的な対策③ 校内研修



情報セキュリティ対策 〜組織的な対策〜 14

- 1.3. 地方公共団体における 教育情報セキュリティの考え方 (P.9~10)
 - ① 組織体制を確立すること
 - ② 児童生徒による機微情報へのアクセスリスクへの対応を行う
 - ③ インターネット経由による標的型攻撃等のリスクへの対応 を行うこと
 - ④ 教育現場の実態を踏まえた情報セキュリティ対策を確立 させること
 - ⑤ 教職員の情報セキュリティに関する意識の醸成を図ること
 - ⑥ 教職員の業務負担軽減及びICTを活用した多様な学習の実現を 図ること

出典:教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン �和元年12月版



情報セキュリティ対策 〜組織的な対策〜



情報セキュリティ対策・〜組織的な対策〜

教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン



情報セキュリティ対策 ~個人の意識啓発~ 15

月別 事故発生件数 過去9 カ年の平均値

◆ 4月(年度始め)や7月、3月(学期末・成績処理の時期)に事故が多く 発生しました。

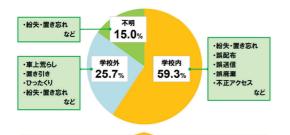


13

情報セキュリティ対策 ~個人の意識啓発~ 16

令和元年度 発生場所別 事故発生比率

◆ 情報漏えい事故は、学校内でも学校外でも発生しています。



学校内と学校外、両方の対策を講じる必要があります。

© 2020 ISEN

Copyright 2021 © Okayama Prefectural Education Cente

情報セキュリティ対策 ~個人の意識啓発~ 1

令和元年度 「盗難」の種類別 事故発生比率

◆「盗難」被害の約70%は「車上荒らし」「置き引き」でした。 そのほか、「自宅侵入」や「学校侵入」など、盗難の手口はさまざまです。



個人情報を校外へ持ち出す場合と、学校内で管理する場合、両方の対策が必要です。 車上荒らしの被害が多く発生しています。車通勤の先生方は、特に注意が必要です。

Copyright 2021 © Okayama Prefectural Education Center

© 2020 ISEN 🥞

情報セキュリティ対策 ~個人の意識啓発~ 20

個人の意識 啓発の大切さ

情報漏えい事故は…、

個人 の 過失

が主な原因です!



22

【活動】情報セキュリティ対策を実践してみよう

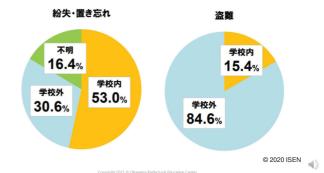


(C) ISEN

情報セキュリティ対策 ~個人の意識啓発~ 1

令和元年度 「紛失・置き忘れ」「盗難」の発生場所別 事故発生比率

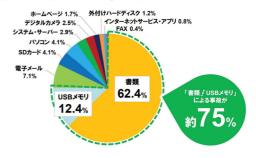
- ◆「紛失・置き忘れ」事故は、学校内でも学校外でも発生しました。 発生場所がわかっていない事故もありました。
- ◆「盗難」事故の多くは、学校外で発生しました。



情報セキュリティ対策 ~個人の意識啓発~ 19

令和元年度 漏えい経路・媒体別 事故発生比率

漏えいした経路・媒体は、最も多かったのが「書類」で、 二番目に多かったのが「USBメモリ」でした。



※1件の事故で複数の媒体から漏えいした場合は、漏えいしたすべての媒体の数を加えています。

© 2020 ISEN

情報セキュリティ対策 〜個人の意識啓発〜 21

個人の意識 啓発の大切さ

情報セキュリティ対策 一人ひとりができる ちょっとした工夫

- 1 USBメモリに、今、必要でない情報はありませんか
- 2 おしゃべりのトーンが高くなっていませんか
- 3 デスクトップが丸見えではありませんか
- 4 ネットカフェなどで、 自分のものではないパソコンを利用しますか



出典:教育ネットワーク情報セキュリティ推進委員会 https://school-security.jp/contents/knowledge/

Copyright 2021 © Okayama Prefectural Education Center

【活動】情報セキュリティ対策を実践してみよう 23



Copyright (c) ISEN. All rights reserved.

Copyright 2021 © Okayama Prefectural Education Center

(C) ISEN

【活動】情報セキュリティ対策を実践してみよう 24

